

国語(中二)(文法)(解答)



(1) 用言…動詞・形容詞・形容動詞 体言…名詞

(2)

会う	基本形	語幹	未然形	連用形	終止形	連体形	仮定形	命令形
あ			おわ	っい	う	う	え	え

(3) 1 動詞「進む」の未然形

3 形容動詞「安全だ」の終止形

2 形容詞「小さい」の連体形

☆4 連体詞

*4は形容詞「小さい」と混同しないこと。活用語尾が「な」となる活用形は存在しない。



例 この建物は とても 安全だ。 ↓意味が通じるので、「形容動詞」である。

我が社のモットーは とても 安全だ。 ↓意味が通じないので、「形容動詞」ではない。

*右のように、同じ語句でも形容動詞になる場合とならない場合があることもある。

(4) 1 受け身

2 尊敬

3 存続

4 推定・様態

5 否定の意志

☆6 ×

☆7 ×

*6は補助形容詞の「ない」である。「ない」を「ぬ」と言い換えられれば助動詞と見分けられる。(P24 参照)

*7は動詞「する」の未然形「さ」に助動詞「せる」が付いている。助動詞は単独で文節を作ることができない。ため、「させる」を助動詞一語とすることはできない。

〈助動詞の見分け方〉

A 「れる」「られる」「らるる」など、他からの作用を受ける↓「受け身」

・「〜できる」という意味になる↓「可能」

・「自然に〜なる」という意味になる↓「自発」

・敬う対象がいて、敬意を表す↓「尊敬」

・以前にそのような事実があったという意味↓「過去」

・動作や状態が終了したという意味↓「完了」

・ある状態が続いているという意味↓「存続」

・念を押して事実を確かめるという意味↓「確認」

B 「た」

・直前の語句の活用形が連用形↓「推定・様態」

(例) なんだか雨が降りそつた。()

・直前の語句の活用形が終止形↓「伝聞」

(例) 予報では雨が降るそつた。()

